

令和7年度

2025 要覧



#### 表紙作品

ウルシゾウガンハコ タマユラ  
漆象嵌箱「玉響」  
重要無形文化財「沈金」保持者  
山岸 一男 作 奥行22.5 幅22.5 高7.5(cm)



重要無形文化財（人間国宝）技術伝承者養成

石川県立輪島漆芸技術研修所

ISHIKAWA PREFECTURAL WAJIMA INSTITUTE OF URUSHI ARTS

〒928-0064 石川県輪島市釜屋谷町1字30番地 TEL0768-22-7000(代表) FAX0768-22-7003

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/bunkazai/shikken/>



輪島漆芸技術研修所  
ホームページ



|                  |       |
|------------------|-------|
| 沿 革              | 2     |
| あ ら ま し          | 3     |
| 主 任 講 師          | 3、4   |
| 学科と授業内容          | 5、6   |
| 研修所資料            | 7、8   |
| 運営委員、講師陣         | 9、10  |
| 卒業・修了作品と<br>研修風景 | 11、12 |
| 研修所の状況           | 13    |
| 研修生募集要項          | 14    |

令和6年1月の能登半島地震、  
更に9月の能登豪雨など度重なる災害により  
当研修所は9か月におよぶ休講を余儀なくされました。  
しかし、各方面の多大なるご支援、ご協力のもと  
同年10月には授業を再開することができました。



- **特急バス**  
金沢駅ー〔臨時〕北鉄奥能登バス〔輪島駅前〕(約3時間)
- **飛行機**  
羽田空港ーのーと里山空港(約1時間)ー(空港から車で約30分)
- **徒歩**  
道の駅 輪島ふらっと訪夢〔輪島駅前〕(約20分)

1

|                  |                                                                                                                                                    |
|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1967(昭和42年)10月   | 重要無形文化財技術伝承者養成施設として輪島市立漆芸技術研修所開設(市役所内) 蒔絵科、沈金科設置。輪島市教育長 小式海清一 所長兼任<br>重要無形文化財「蒔絵」保持者松田権六、「沈金」保持者 前 得二(大峰)<br>「友禅」保持者木村文二(雨山)、「彫漆」保持者音丸芳雄(耕堂) 講師に就任 |
| 1970(昭和45年) 4 月  | 重要無形文化財「木工芸」保持者 氷見與三治(晃堂) 講師に就任                                                                                                                    |
| 1972(昭和47年) 4 月  | 石川県に移管。石川県立輪島漆芸技術研修所として発足<br>石川県立工業高校教頭 寺井直次 所長に就任                                                                                                 |
| 1974(昭和49年) 4 月  | 石川県立輪島実業高校教頭 日吉修蔵 所長に就任                                                                                                                            |
| 1975(昭和50年) 4 月  | 髹漆科増設。重要無形文化財「髹漆」保持者 赤地外次(友哉) 講師に就任                                                                                                                |
| 1977(昭和52年) 4 月  | 石川県立中島高校教頭 松原政義 所長に就任                                                                                                                              |
| 1978(昭和53年)10月   | 10年のあゆみ東京展 西武百貨店池袋店にて開催(10月27日～11月1日)                                                                                                              |
| 11月              | 創立10周年記念式典及び10年のあゆみ金沢展 石川県立美術館にて開催<br>(11月18日～12月3日)                                                                                               |
| 1979(昭和54年) 4 月  | 重要無形文化財「髹漆」保持者 増村成雄(益城) 講師に就任                                                                                                                      |
| 1980(昭和55年)12月   | 1期新築工事、鉄筋コンクリート造瓦葺2階建管理教室棟落成                                                                                                                       |
| 1981(昭和56年)12月   | 2期新築工事、鉄筋コンクリート造瓦葺平屋建 榛地教室棟、実習棟落成                                                                                                                  |
| 1982(昭和57年) 4 月  | 榛地科設置                                                                                                                                              |
| 4 月              | 髹漆科助講師 大場勝雄(松魚) 重要無形文化財「蒔絵」保持者に認定され講師に就任                                                                                                           |
| 1985(昭和60年) 3 月  | 蒔絵科助講師 寺井直次 重要無形文化財「蒔絵」保持者に認定され、講師に就任                                                                                                              |
| 4 月              | 特別研修課程専修科設置                                                                                                                                        |
| 1986(昭和61年) 5 月  | 浩宮徳仁親王殿下(現天皇陛下)お成り(所内御見学)                                                                                                                          |
| 1987(昭和62年) 4 月  | 指導陣の名称改正(講師→主任講師、助講師→講師、指導員→助講師)<br>重要無形文化財「竹工」保持者 飯塚成年(小环齋) 主任講師に就任<br>重要無形文化財「蒟醬」保持者 磯井正美 主任講師に就任                                                |
| 1988(昭和63年) 2 月  | 20年のあゆみ東京展 西武百貨店池袋店にて開催(2月26日～3月2日)                                                                                                                |
| 3 月              | 創立20周年記念式典及び20年のあゆみ石川展 本研修所にて開催(3月11日～3月19日)<br>3期新築工事、鉄筋コンクリート造瓦葺平屋建 講堂棟落成                                                                        |
| 4 月              | 重要無形文化財保持者 大場勝雄(松魚) 所長に就任                                                                                                                          |
| 7 月              | 皇太子殿下、皇太子妃殿下(現上皇陛下、上皇后陛下)行啓                                                                                                                        |
| 1990(平成 2 年) 4 月 | 重要無形文化財「蒔絵」保持者 田口善次郎(善国) 主任講師に就任                                                                                                                   |
| 1994(平成 6 年) 6 月 | 重要無形文化財「木工芸」保持者 川北良造 主任講師に就任                                                                                                                       |
| 1995(平成 7 年) 5 月 | 重要無形文化財「髹漆」保持者 塩多慶四郎 主任講師に就任                                                                                                                       |
| 1996(平成 8 年) 4 月 | 重要無形文化財「蒟醬」保持者 太田 儔 主任講師に就任                                                                                                                        |
| 1998(平成10年) 2 月  | 創立30周年記念式典及び30年のあゆみ石川展 本研修所にて開催(2月22日～3月8日)                                                                                                        |
| 3 月              | 30年のあゆみ東京展 西武百貨店池袋店にて開催(3月25日～3月30日)                                                                                                               |
| 1999(平成11年) 6 月  | 前 史雄次長 重要無形文化財「沈金」保持者に認定される                                                                                                                        |
| 2000(平成12年) 4 月  | 重要無形文化財「螺鈿」保持者 北村謙一(昭斎) 主任講師に就任                                                                                                                    |
| 2001(平成13年) 4 月  | 重要無形文化財「沈金」保持者 前 史雄 主任講師に就任                                                                                                                        |
| 2002(平成14年) 7 月  | 重要無形文化財「髹漆」保持者 大西 勲 主任講師に就任                                                                                                                        |
| 2003(平成15年)10月   | 紀宮清子内親王殿下お成り(所内御見学)                                                                                                                                |
| 2006(平成18年) 4 月  | 重要無形文化財保持者 前 史雄 所長に就任                                                                                                                              |
| 9 月              | 重要無形文化財「髹漆」保持者 小森邦博(邦衛) 主任講師に就任                                                                                                                    |
| 2008(平成20年) 2 月  | 創立40周年記念式典及び40年のあゆみ展 本研修所にて開催(2月16日～2月24日)                                                                                                         |
| 2009(平成21年) 4 月  | 重要無形文化財「髹漆」保持者 増村紀一郎 主任講師に就任                                                                                                                       |
| 4 月              | 重要無形文化財「蒔絵」保持者 室瀬和美 主任講師に就任                                                                                                                        |
| 2010(平成22年)10月   | 常陸宮同妃両殿下お成り(所内御見学)                                                                                                                                 |
| 2011(平成23年) 4 月  | 重要無形文化財「蒔絵」保持者 中野孝一 主任講師に就任                                                                                                                        |
| 2013(平成25年) 4 月  | 重要無形文化財「木工芸」保持者 灰外達夫 主任講師に就任                                                                                                                       |
| 2014(平成26年) 4 月  | 重要無形文化財「蒟醬」保持者 山下義人 主任講師に就任                                                                                                                        |
| 2017(平成29年)10月   | 創立50周年記念式典及び50年のあゆみ展 本研修所にて開催(10月7日～10月15日)                                                                                                        |
| 2019(平成31年) 4 月  | 重要無形文化財「沈金」保持者 山岸一男 主任講師に就任                                                                                                                        |
| 2020(令和 2 年) 4 月 | 重要無形文化財保持者 小森邦博(邦衛) 所長に就任                                                                                                                          |
| 2024(令和 6 年) 1 月 | 令和6年能登半島地震発生により休講(1月～9月)                                                                                                                           |
| 2024(令和 6 年) 10月 | 授業再開                                                                                                                                               |
| 12月              | 重要無形文化財「沈金」保持者 西 勝廣 主任講師に就任                                                                                                                        |

2



## ● あらまし

文化財保護法による重要無形文化財保持者の技術伝承者養成及びそれに必要な漆工芸の研究調査、資料収集等の事業を行うため、文化庁の助成を得て石川県が設置している。

●「芸は人なり」……を基調に人間形成に力をそそぎ、漆芸技術者としての使命を深く自覚させ、研修体験を通じて真摯で意欲的な態度を身につけさせる。

●高度の伝統技術を習得錬磨させるとともに広い視野に立って創意工夫の能力を培わせる。

## ● 名誉所長



前 史 雄

重要無形文化財「沈金」保持者  
旭日小綬章受章  
紫綬褒章受章  
(公社)日本工芸会参与  
金沢学院大学名誉教授  
当研修所名誉所長(兼)主任講師

## ● 所 長



小森邦博(邦衛)

重要無形文化財「髹漆」保持者  
旭日小綬章受章  
紫綬褒章受章  
(公社)日本工芸会参与  
当研修所所長(兼)主任講師  
当研修所 市立第2回卒業

## ● 主任講師



川 北 良 造

重要無形文化財「木工芸」保持者  
旭日中綬章受章  
紫綬褒章受章  
(公社)日本工芸会参与  
石川県挽物轆轤技術研修所長



増村紀一郎

重要無形文化財「髹漆」保持者  
瑞宝中綬章受章  
紫綬褒章受章  
東京藝術大学名誉教授  
(公社)日本工芸会参与  
日本文化財漆協会理事長



室 瀬 和 美

重要無形文化財「蒔絵」保持者  
旭日小綬章受章  
紫綬褒章受章  
(公社)日本工芸会参与  
日本文化財漆協会特別会員



中 野 孝 一

重要無形文化財「蒔絵」保持者  
旭日小綬章受章  
紫綬褒章受章  
(公社)日本工芸会参与



山 下 義 人

重要無形文化財「蒔繪」保持者  
旭日小綬章受章  
紫綬褒章受章  
(公社)日本工芸会参与  
香川県漆芸研究所主任講師



山 岸 一 男

重要無形文化財「沈金」保持者  
旭日小綬章受章  
紫綬褒章受章  
(公社)日本工芸会参与  
当研修所 県立第4回卒業



西 勝 廣

重要無形文化財「沈金」保持者  
紫綬褒章受章  
(公社)日本工芸会参与  
当研修所 県立第4回卒業



## 特別研修課程

(年間200日 2ヵ年)

未経験者を対象に2年間、基礎から作品づくりまで幅広く  
しかも確かな技術の修得をめざします。

### 専修科

#### 1年

- ◇漆芸実技  
下地～上塗(丸盆、手板)
- ◇絵画、デザイン
- ◇図法製図
- ◇漆工制作法  
研出蒔絵、沈金、変塗



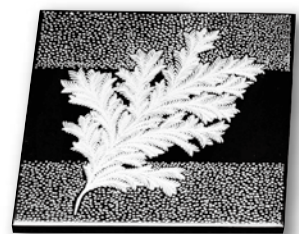
1年修了作品 沈金・蒔絵丸盆

#### 2年

- ◇榛地、髹漆  
榛地曲物通盆、乾漆、  
什器、変塗  
卒業作品
- ◇蒔絵  
蒔絵手板  
卒業作品
- ◇沈金  
沈金手板  
卒業作品



2年卒業作品 乾漆蒔絵丸盆



蒔絵科・沈金科・専修科 各種技法手板

## 普通研修課程

(年間180日 3ヵ年)

### 榛地科

各種の木工技法を幅広く習得し  
塗りを含めた制作法を学ぶ。

#### 1年

- ◇榛地実技  
曲物、指物(小箱、四方盆、  
茶箱)、挽物、籃胎、  
挽曲菓子器
- ◇髹漆実技  
高台寺碗、小箱、乾漆
- ◇蒔絵実技、沈金実技

#### 2年

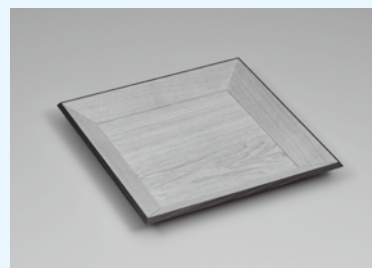
- ◇榛地実技  
曲物(緑高重、丸盆)、刳物  
指物、挽物、籃胎、  
挽曲菓子器
- ◇髹漆実技  
刳物、端反盆、乾漆
- ◇蒔絵実技、沈金実技

#### 3年

- ◇榛地実技  
卒業作品
- ◇髹漆実技  
曲物、籃胎、乾漆、指物
- ◇蒔絵実技、沈金実技

#### 全学年

臨時主任講師特別講義  
工芸史、茶道、華道、書道、  
教養、製図、デザイン



1年修了作品 榎造四方盆

### 髹漆科

下地から上塗まで日本産漆を  
使用し、漆本来の特性を学ぶ。

#### 1年

- ◇髹漆実技  
塗り実習(秀衡碗、高台寺碗、  
茶箱)曲物、乾漆、変塗、銘々盆
- ◇呂色実技
- ◇榛地実技  
挽物、曲物、籃胎、指物
- ◇蒔絵実技、沈金実技

#### 2年

- ◇髹漆実技  
塗り実習(端反盆)  
曲物、乾漆(2)、変塗
- ◇呂色実技
- ◇榛地実技  
挽物、曲物、籃胎、指物
- ◇蒔絵実技、沈金実技

#### 3年

- ◇髹漆実技  
卒業作品、曲物、変塗、乾漆
- ◇呂色実技
- ◇榛地実技  
籃胎
- ◇蒔絵実技、沈金実技

#### 全学年

臨時主任講師特別講義  
工芸史、茶道、華道、書道、  
教養、製図、デザイン



1年修了作品 黒漆茶箱

基礎技術の修得者を対象に3年間じっくりと、人間国宝を  
始めとする多彩な講師陣より伝統の技を学びます。

### 蒔絵科

高度な古典技法の習得により  
多種多様な表現方法を学ぶ。

#### 1年

- ◇蒔絵実技  
平蒔絵、高蒔絵、研出蒔絵  
木地蒔絵、螺鈿、卵殻、切金、漆絵  
(小箱、端反盆、銘々盆、丸盆)
- ◇髹漆実技、呂色実技、沈金実技  
曲物通盆の下地～上塗、変塗
- ◇榛地実技  
曲物通盆

#### 2年

- ◇蒔絵実技  
1年次に実習した技法を組  
合わせ加飾  
(高台寺碗、秀衡碗、四方盆、香合)  
肉合蒔絵(中次)
- ◇髹漆実技  
共通課題挽物の下地～上塗
- ◇呂色実技、沈金実技

#### 3年

- ◇蒔絵実技  
卒業作品、平棗、挽物
- ◇髹漆実技、呂色実技  
卒業作品の下地～上塗
- ◇榛地実技  
卒業作品の外箱

#### 全学年

臨時主任講師特別講義  
工芸史、茶道、華道、書道、  
絵画、教養、製図、デザイン



2年修了作品 蒔絵高台寺碗

### 沈金科

日本最大の沈金生産地である  
輪島の彫技を学ぶ。

#### 1年

- ◇沈金実技  
点彫り、線彫り、片切り彫り  
象嵌、蒔醬  
(小箱、端反盆、銘々盆、丸盆)
- ◇髹漆実技、呂色実技、蒔絵実技  
曲物通盆の下地～上塗、変塗
- ◇榛地実技  
曲物通盆

#### 2年

- ◇沈金実技  
1年次に実習した技法を組  
合わせ加飾  
(高台寺碗、秀衡碗、四方盆、香合)  
沈金(中次)、蒔醬
- ◇髹漆実技  
共通課題挽物の下地～上塗
- ◇呂色実技、蒔絵実技

#### 3年

- ◇沈金実技  
卒業作品、平棗、挽物
- ◇髹漆実技、呂色実技  
卒業作品の下地～上塗
- ◇榛地実技  
卒業作品の外箱

#### 全学年

臨時主任講師特別講義  
工芸史、茶道、華道、書道、  
絵画、教養、製図、デザイン



2年卒業作品 沈金中次





ふな ばし まき え すずり ぼこ  
舟橋蒔絵硯箱  
原品 江戸時代

榛地 高柳修一  
髹漆 塩多慶四郎



しつ こ へい  
漆 胡 瓶  
原品 奈良時代

榛地 赤地友哉



ぼたん そう きん て ぼこ  
牡丹鎗金手箱  
原品 元時代・14C

榛地 高柳修一  
髹漆 徳野林松  
鎗金 前 史雄  
鶴田悦子



じ だい わん  
時 代 碗  
原資料:「時代碗大観」  
松田権六・羽野禎三 共編

榛地 川北良造  
髹漆 塩多慶四郎  
〃 小森邦博



さい え まげ もの つつ かな ぐ つき  
彩絵曲物筒(金具付)  
原品 平安時代

榛地 山下博之  
金具 加澤美晃



ふ せんりょう ら でん まき え て ぼこ  
浮線綾螺鈿蒔絵手箱  
部分模造  
原品 鎌倉時代

榛地 高柳修一  
髹漆・蒔絵 浦出勝彦  
紐金具 奥村公規  
置口 北村 繁



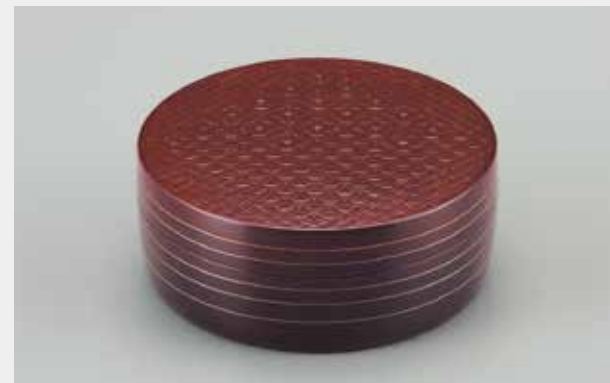
うるし さい え はな がた の ざら  
漆彩絵華型皿  
原品 奈良時代

榛地・髹漆 塩多慶四郎



ちん きん ぼこ たかむら  
沈金箱「竹叢」  
前 史雄 作

前 史雄 作



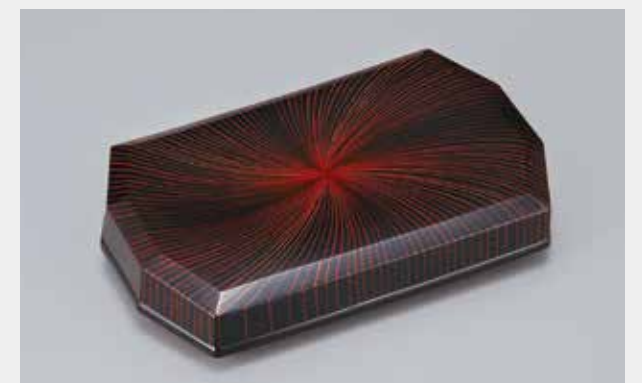
まげ わ づくり らん たい じき ろう  
曲輪造籃胎食籠  
小森邦衛 作

小森邦衛 作



けやき づくり もり き  
櫟造盛器  
川北良造 作

川北良造 作



ほうしゃもん うるし か わ ぼこ  
放射文漆皮箱  
増村紀一郎 作

増村紀一郎 作



やま あじ さい まき え ぼこ  
山紫陽花蒔絵箱  
室瀬和美 作

室瀬和美 作



り す ぶどう もん まき え ぼこ  
栗鼠に葡萄文蒔絵箱  
中野孝一 作

中野孝一 作



きん ま ぼこ やまわら  
蒟醬箱「山笑う」  
山下義人 作

山下義人 作



か もん たい まい ら でん ぼこ  
華文玳瑁螺鈿箱  
北村昭斎 作

北村昭斎 作



● 運営委員

令和7年4月1日現在

|       |      |       |                         |       |                                      |
|-------|------|-------|-------------------------|-------|--------------------------------------|
| 増村紀一郎 | 主任講師 | 市島 明子 | 講師代表                    | 坂口 茂  | 学識経験者<br>(輪島市長)                      |
| 室瀬和美  | 〃    | 近藤都代子 | 〃                       | 日南 尚之 | 〃<br>(輪島漆器商工業協同組合理事長)                |
| 中野孝一  | 〃    | 島崎 隆子 | 〃                       | 久岡 政治 | 〃<br>(輪島商工会議所会頭)                     |
| 山岸 一男 | 〃    | 川北 浩彦 | 〃                       | 北原 洋子 | 〃<br>(石川県七尾美術館主幹兼事業係長)               |
|       |      | 山崎 剛  | 学識経験者<br>(石川県輪島漆芸美術館館長) | 細川貴久美 | 関係行政機関<br>(輪島市教育委員会文化課課長補佐<br>兼学芸係長) |

● 講師陣

普通研修課程

髹地科

|                                    |                   |                                                     |
|------------------------------------|-------------------|-----------------------------------------------------|
| 榎本 千冬 (髹胎)                         | 蔵田 満 (曲物)         | 松井 裕志 (指物・挽曲)                                       |
| 竹工芸作家<br>日本工芸会正会員<br>当研修所県立第13回卒業生 | 漆芸髹地師<br>保存会理事    | 木工芸作家<br>日本工芸会正会員<br>現代美術展会友                        |
| 黒田 光一 (髹地・髹漆)                      | 福島 則夫 (指物・刳物)     | 川北 浩彦 (挽物)                                          |
| 木地、漆器業<br>当研修所県立第28回卒業生            | 木工芸作家<br>日本工芸会正会員 | 木工芸作家<br>日本工芸会正会員<br>山中漆器挽物轆轤保存会員<br>石川県挽物轆轤技術研修所講師 |

髹漆科

|                                                       |                                         |                                   |
|-------------------------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------|
| 清水 康志 (髹漆)                                            | 鎌田 克慈 (髹漆)                              | 水口 咲 (髹漆)                         |
| 漆芸作家<br>日本工芸会正会員<br>保存会準会員<br>当研修所県立第31回卒業生           | 漆芸作家<br>当研修所県立第31回卒業生                   | 漆芸作家<br>日本工芸会正会員<br>当研修所県立第32回卒業生 |
| 林 暁 (乾漆)                                              | 坂下 光宏 (髹漆)                              | 九尾 浩司 (呂色)                        |
| 漆芸作家<br>紫綬褒章受章<br>富山大学名誉教授<br>金沢美術工芸大学客員教授<br>日本工芸会理事 | 髹漆業<br>黄綬褒章受章<br>保存会副会長<br>当研修所県立第8回卒業生 | 漆芸呂色師<br>伝統工芸士<br>保存会会員           |

蒔絵科

|                                                      |                                           |                                            |
|------------------------------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 田中 義光 (蒔絵)                                           | 坂本 康則 (蒔絵)                                | 浦出 勝彦 (蒔絵)                                 |
| 漆芸作家<br>紫綬褒章受章<br>日本工芸会正会員<br>保存会会員<br>当研修所県立第23回卒業生 | 漆芸作家<br>日本工芸会正会員<br>保存会監事<br>当研修所県立第4回卒業生 | 漆芸作家<br>日本工芸会正会員<br>保存会会長<br>当研修所県立第10回卒業生 |
| 市島 明子 (蒔絵)                                           | 北村 繁 (螺鈿)                                 | 寺西 松太 (蒔絵)                                 |
| 漆芸作家<br>紫綬褒章受章<br>金沢学院大学教授<br>日本工芸会正会員               | 漆芸作家<br>日本工芸会正会員<br>文化庁指定文化財(美術工芸品)修理技術者  | 漆芸作家<br>日本工芸会正会員<br>保存会会員<br>当研修所県立第7回卒業生  |
|                                                      | 田口 善明 (蒔絵)                                |                                            |
|                                                      | 漆芸作家<br>紫綬褒章受章<br>日本工芸会正会員<br>香川県漆芸研究所講師  |                                            |

※保存会員とは重要無形文化財輪島塗技術保存会会員の略

職員組織

(令和7年4月1日現在)

(単位:人)

| 職名<br>性別 | 名誉所長兼主任講師 | 所長(兼)主任講師 | 次長(兼庶務課長 | 主任講師 | 講師 | 助講 | 庶務課 |      |      |       | 教務課 |         |       | 計  |
|----------|-----------|-----------|----------|------|----|----|-----|------|------|-------|-----|---------|-------|----|
|          |           |           |          |      |    |    | 専門員 | 主任主事 | 業務主任 | 非常勤職員 | 課長  | 漆芸指導専門員 | 非常勤職員 |    |
| 男        | 1         | 1         | 1        | 7    | 24 | 8  |     |      | 1    |       | 1   | 1       | 1     | 46 |
| 女        |           |           |          |      | 6  | 2  | 1   | 1    |      | 1     |     |         | 1     | 12 |
| 計        | 1         | 1         | 1        | 7    | 30 | 10 | 1   | 1    | 1    | 1     | 1   | 1       | 2     | 58 |

沈金科

水尻幸夫 (沈金)

漆芸作家  
日本工芸会正会員  
当研修所県立第4回卒業生

芸術一般教養

横地 紀子 (書道)

石川県美術文化協会会員  
石川県立七尾高校、鹿西高校他  
非常勤講師

大島 広士 (茶道)

茶道裏千家教場  
「裏松舎」茶道指導  
茶道裏千家淡交会  
石川支部副幹事長

島崎 隆子 (華道)

華道家元池坊金沢支部常任理事

岡村 康子 (デザイン)

漆芸作家  
日本工芸会正会員

伊川 雅仁 (製図・デザイン)

蒔絵業  
当研修所県立第14回卒業生

近藤 都代子 (工芸史)

元文化庁文化財部伝統文化課  
主任文化財調査官  
東京藝術大学非常勤講師

佐藤 俊介 (絵画)

日本画家  
日展会員  
金沢美術工芸大学教授

石崎 誠和 (絵画)

日本画家  
日展会員  
金沢美術工芸大学准教授

日南 尚之 (教養)

輪島漆器商工業協同組合理事長  
保存会理事

特別研修課程

専修科

秋山 祐貴子 (髹漆)

漆芸作家  
当研修所県立第41回卒業生

武井 成人 (髹漆)

髹漆業  
伝統工芸士

鈴谷 昇洋志 (蒔絵)

漆芸作家  
日本工芸会正会員  
保存会会員  
当研修所県立第19回卒業生

前古 孝人 (沈金)

沈金師  
当研修所県立第9回卒業生  
保存会会員

大角 佳美 (沈金)

漆芸作家  
当研修所県立第25回卒業生

正傳 宗映

(絵画、デザイン)  
日本画家

内野 薫 (髹漆)

漆芸作家  
日本工芸会正会員  
当研修所県立第6回卒業生

大角 裕二 (蒔絵)

漆芸作家  
日本工芸会正会員  
保存会会員  
当研修所県立第21回卒業生

水谷内 修 (沈金)

漆芸作家  
日本工芸会正会員  
当研修所県立第20回卒業生

大坪 直哉 (髹地・髹漆)

漆芸作家  
当研修所県立第39回卒業生

内島 一郎 (蒔絵、髹漆)

漆芸作家  
日本工芸会正会員  
当研修所県立第25回卒業生  
〃 教務課長

岩波 信雄 (髹漆)

漆芸作家  
日本工芸会正会員  
当研修所県立第19回卒業生  
〃 漆芸指導専門員

上野 明弘 (沈金)

漆芸作家  
日本工芸会正会員  
当研修所県立第34回卒業生  
〃 会計年度任用職員

熊野 真由美 (蒔絵)

蒔絵業  
当研修所県立第19回卒業生  
〃 会計年度任用職員



## ● 卒業・修了作品と研修風景



榛地科2年 榛地授業



専修科2年 髹漆授業



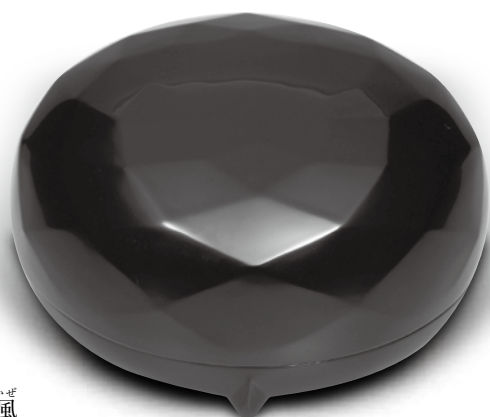
専修科1年 絵画授業



普通科1年 華道授業



たもづくりふきうるしぼこ  
栴造拭漆箱  
いしむら あゆみ  
榛地科2年 石村 亜弓



乾漆蓋物「きらめく」  
髹漆科3年 きむら まさかぜ  
木村 正風



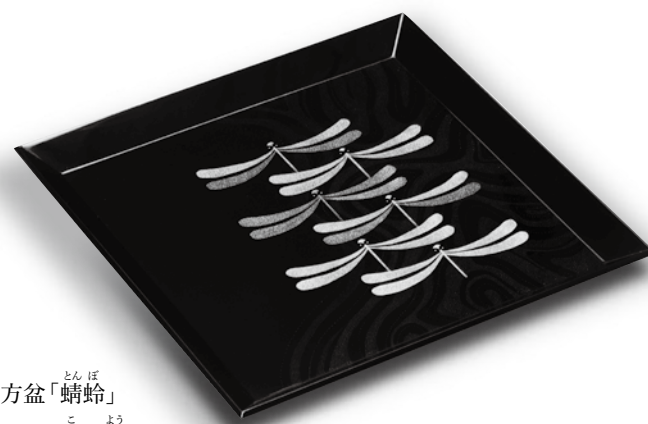
黒塗高台寺椀(2客)  
髹漆科2年 たかはし こはる  
高橋 呼春



蒔絵菓子器「錦秋」  
きんしゅう  
よもん みはる  
蒔絵科3年 余門 美晴



蒔絵菓子器「静謐」  
せいひつ  
やまうち ゆい か  
蒔絵科3年 山内 惟果



沈金四方盆「蜻蛉」  
とんぼ  
こ よう  
沈金科2年 胡 蓉



沈金菓子器「苔桃」  
こけ もも  
かわすみ めい か  
沈金科3年 河澄 銘華



蒔絵丸盆「すすき」  
すすき  
わたや とみ こ  
専修科1年 綿谷 朋子



髹漆科2年 髹漆授業



沈金科3年 沈金授業



蒔絵科1年 蒔絵授業



見学研修旅行



